

全Ｌ協保安・業務Ｇ４第５１号
令和４年７月１日

正 会 員 各位

（一社）全国ＬＰガス協会

（一社）日本エルピーガスプラント協会主催
「ＬＰガスバルク供給のためのセミナー」（Web 講習会）の開催について（お知らせ）

標記につきまして、（一社）日本エルピーガスプラント協会より別添のとおり周知依頼がありました。

本講習会につきましては、当協会も共催していることからお知らせいたします。

なお、本件に関するお問い合わせ及びお申込み等につきましては、下記へお願いいたします。

記

（一社）日本エルピーガスプラント協会
ＴＥＬ：０３－５７７７－６１６７
ＦＡＸ：０３－５７７７－６１６８

以 上
発信手段：メール
保安・業務グループ：橋本、北邨

別添

J L P A 第 23 号 5 番

2022 年 6 月 29 日

一般社団法人全国 L P ガス協会

会 長 山 田 耕 司 様

一般社団法人日本エルピーガスプラント協会

会 長 舟 木 隆



「L P ガスバルク供給のためのセミナー」に関する
ご協力をお願いについて

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊協会の業務に対し、格別のご理解とご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今般下記の日程にて、「L P ガスバルク供給のためのセミナー」(W e b 講習会)を貴協会及び日本 L P ガス団体協議会共催のもと、開催させていただき運びとなりました。

本年度は、L P ガスの保安行政の動向、20 年告示検査時のバルク貯槽の入替事例に加え、特に 2021 年に発生したバルク貯槽本体下部腐食によるガス漏洩事故が重大事故につながりかねないことを重く受け止め、バルク貯槽本体及び附属機器の正しい維持管理知識の習得を目的としています。

つきましては別添のとおりご案内申し上げますので、ぜひ貴協会会員の皆様にご案内くださいますよう、ご協力をお願い申し上げます。

敬具

記

(添付書類)

- ・ 第 23 回「L P ガスバルク供給のためのセミナー」開催のご案内

以上



2022 年度

web講習会

第 23 回 「LPガスバルク供給のためのセミナー」

開催のご案内



主催：(一社)日本エルピーガスプラント協会
共催：日本LPガス団体協議会
共催：全国LPガス協会

本セミナーはバルク供給システムの導入が開始された1997年から実施し、今年度で23回目を迎えることとなりました。当初はバルク供給システムの導入、普及を図るためのバルク貯槽、バルクローリの基準を主に取上げておりました。近年バルク貯槽の20年目告示検査(開放検査)を迎え、バルク貯槽を取り外すことが必要となることから、取り外し事例の課題とともに告示検査基準について取上げるなど、内容も進化しております。

本年度は、LPガスの保安行政の動向、20年告示検査時のバルク貯槽の入替事例に加え、**特に2021年に発生したバルク貯槽本体下部腐食によるガス漏洩事故が、重大事故につながりかねないことを重く受け止め、バルク貯槽本体及び附属機器の正しい維持管理知識の習得を目的としています。**なお変化する保安環境を理解するため4講習全ての受講をお勧めします。

本セミナーはインターネットを利用したZoomウェビナーで開催しますので、ご自分の事業所で受講が可能です。

今回は、LPガス販売事業者、都道府県、消防の皆様に加えて、供給設備の点検業務を実施されている認定保安機関の方々にも必見の内容となっていますので、ご参加をお待ちしています。

開催日程:2022年8月23日(火)~25日(木)

1. 講習科目(担当講師)

A LPガス保安行政の最新動向 (経済産業省 産業保安グループ)

経済産業省よりLPガス保安行政の取組みとして経済産業省が推進している「液化石油ガス安全高度化2030」の解説していただきます。これにより“今、販売事業者としてやるべき事は何か”を習得して頂きます。

B バルク貯槽本体の維持管理について (日本エルピーガスプラント協会)

バルク貯槽本体からの漏洩は重大事故につながりかねないことから、事故防止の具体策としてバルク貯槽本体、特に外面腐食に係る腐食状況、外面塗装の維持管理、点検の重要性等について習得して頂きます。

C バルク貯槽用附属機器の維持管理について(日本エルピーガスプラント協会)

バルク貯槽の附属機器は開閉等操作を行うバルブや過充填防止のために液面計等が設置されています。この附属機器が原因となる事故防止のための異常を早期発見するための点検、及び定期的交換について習得して頂きます。

※「講習科目 D」はウラ側です。

D バルク貯槽入替事例と課題について (日本エルピーガスプラント協会)

バルク貯槽の入替についての販売事業者として実施すべき事項等をバルク貯槽の入替事例を基に解説します。今後、ご自分の消費先でバルク貯槽の入替を行う場合は、今回の事例・課題から類似事例を引用することにより事故防止に繋がります。

2. 開催日程

4つの講習科目のうち、2つの組合せを1セッションとし、6セッションを3日間にわたり開催いたしますので、組合せ表でご都合の良いセッションを選択してください。

講習科目の組合せ表

開催日程 時 間	8月23日(火)	8月24日(水)	8月25日(木)
午 前 10:00~12:00	セッション 1	セッション 3	セッション 5
	A	C	A
	B	D	C
午 後 13:30~15:30	セッション 2	セッション 4	セッション 6
	C	A	B
	D	B	D
申込締切日 (午前・午後共通)	8月14日(日)	8月15日(月)	8月16日(火)

※各セッションの定員は95名です。

- ・別日で複数のセッションを受講される場合は、受講されるセッション毎にお申込みください。
- ・定員に達した時点で受付を終了いたします。

3. 受講料 (1名分)

(下記金額すべて消費税込み)

申 込 区 分	受講料	システム手数料	合計
1つのセッション	5,500円	220円	5,720円
同日で2セッション	11,000円	220円	11,220円

※ 申込みごとに、システム手数料 220 円(消費税込)が発生いたします。

※ 別日で2セッション申込の場合は、システム手数料は440円(消費税込)(220円×2)が発生いたします。

4. web講習会受講方法

事前にダウンロードインストールいただく「ミティング用 ZOOM クライアント」を用い、ZOOM のウェビナーにより受講いただきます。受講用のパソコンとともにスピーカーまたはイヤフォン及び通信環境(インターネット回線)をご準備ください。

5. 申込方法

ヤフー、グーグル等で **JLPA** を検索してください。

★JLPA ホームページ中程の「講習会のお知らせ」項目にある

NEW【web講習会】「LPガスバルク供給のためのセミナー」開催のご案内

画面からお申込となります。ご希望の講義を選んでお申込ください。



お手持ちのスマートフォン端末から
上記のQRコードを読み取ってください。

一般社団法人日本エルピーガスプラント協会
東京都港区虎ノ門 3-20-4 虎ノ門鈴木ビル 3F

担当：猿田

URL www.jlpa.or.jp

JLPA

検索